

株式会社 沖縄海邦銀行

2022年3月期 決算ダイジェスト

Beyond the Bank
あなたの明日へ



2022年3月期決算ダイジェスト

1. 決算の概要（連結・単体）	P	1
2. 損益状況（単体）	P	2
3. コア業務純益（単体）	P	3
4. 経費の推移	P	4
5. 貸出金の状況	P	5
6. 預金の状況	P	6
7. 預かり資産の状況	P	7
8. 不良債権（金融再生法開示基準）の状況	P	8
9. 与信関係費用の推移	P	9
10. 自己資本比率の推移	P	10
11. 収支・損益項目の推移	P	11

2022年3月期決算概要

- 連結、単体ともに、減収・減益（経常収益・経常利益ベース）の決算内容となりました。

単位：百万円

	連結		単体	
		前年比		前年比
経常収益	12,735	△223	12,676	△221
経常費用	11,716	△141	11,671	△131
経常利益	1,019	△82	1,004	△89
当期純利益	729	225	719	220

連結の当期純利益は、親会社に帰属する当期純利益

2. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

単体	2021/3期	2022/3期	21/3期比
1 経常収益	12,897	12,676	△221
2 業務粗利益	10,600	11,058	457
3 資金利益	10,500	10,736	235
4 役員取引等利益	75	192	117
5 その他業務利益	25	128	103
6 うち国債等債券損益（5勘定戻）	(10)	(85)	(75)
7 経費（除く臨時処理分）	9,564	9,198	△365
8 人件費	4,768	4,614	△154
9 物件費	4,166	4,004	△161
10 税金	630	580	△50
11 実質業務純益	1,036	1,859	823
12 コア業務純益	1,025	1,773	747
13 除く投資信託解約損益	1,025	1,773	747
14 一般貸倒引当金繰入額	108	308	200
15 業務純益	927	1,551	623
16 臨時損益	166	△546	△712
17 うち株式等関係損益（3勘定戻）	597	25	△572
18 うち不良債権処理損失（△）	844	929	85
19 うち償却債権取立益	113	230	116
20 うちその他臨時損益	299	127	△171
21 経常利益	1,094	1,004	△89
22 特別損益	△137	258	396
23 税引前当期純利益	956	1,263	306
24 法人税等合計	457	543	85
25 当期純利益	498	719	220

■ 経常収益

銀行本来の業務の収支である「業務粗利益」に関する各利益項目は増加しましたが、株式等売却益を含む臨時損益が大幅に減少したため、前年比2億21百万円減少の126億76百万円となりました。

■ コア業務純益（＝業務粗利益－経費－国債等債券損益（5勘定戻））

銀行の収益力を表すコア業務純益は、業務粗利益の増加に加え、人件費や物件費などの営業経費が減少したことで、前年比7億47百万円増加の17億73百万円となりました。

■ 経常利益

経常利益は、貸倒引当金の増加および、株式等売却益の減少などにより、前年比89百万円減少の10億4百万円となりました。

■ 当期純利益

最終的な当期純利益は、年金制度の移行にともなう特別利益の計上により、前年比2億20百万円増加の7億19百万円となりました。

3. コア業務純益【単体】

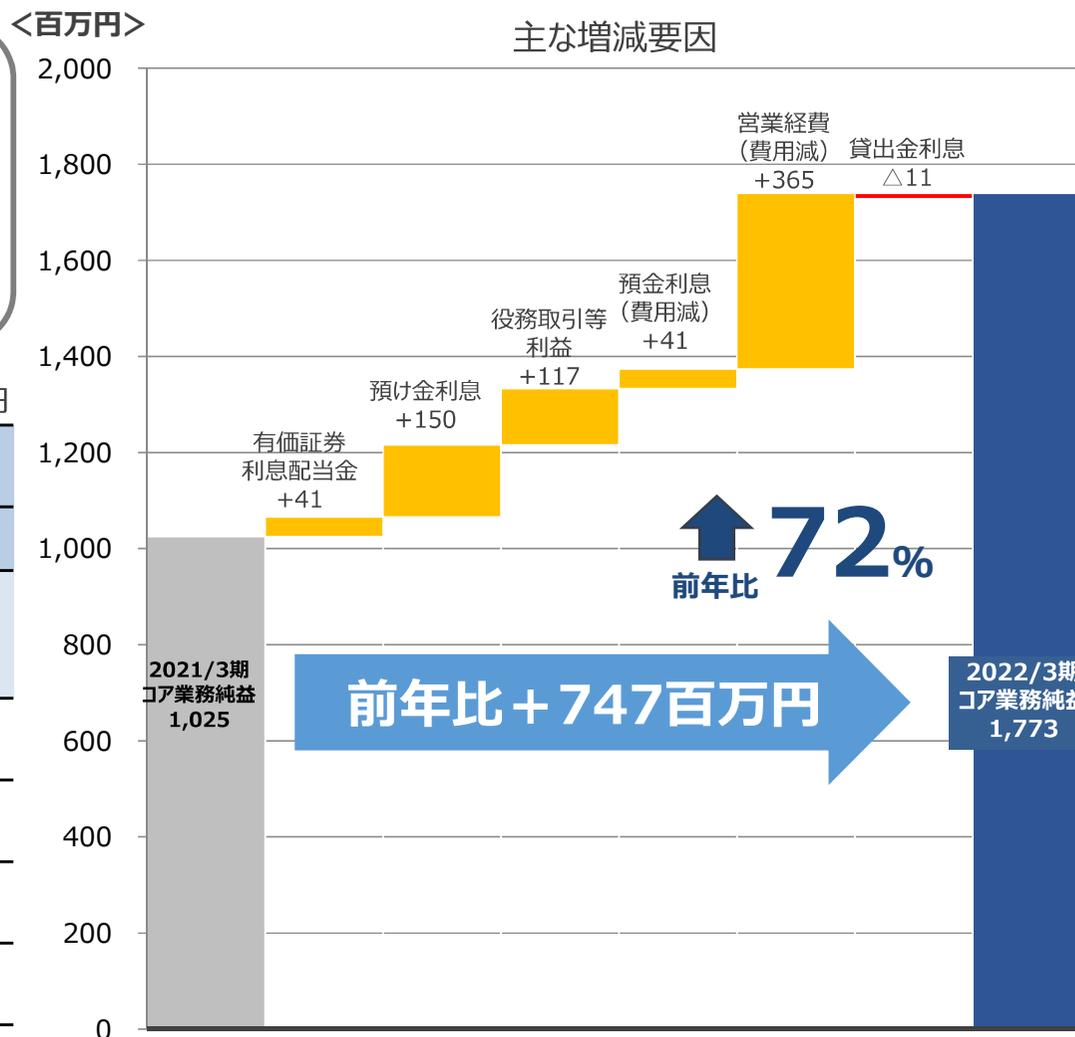
コア業務純益は、貸出金利息は減少しましたが、預け金利息や役務取引等利益の増加に加えて、営業経費が減少したことなどから、前年比7億47百万円増加の17億73百万円となりました。
前年比増加率は72%となっております。

コア業務純益

銀行の本業による収支から、経費と一時的な変動要因である一般貸倒引当金繰入額および、国債等債券損益を除いたもので、銀行の実質的な収益性を表す指標とされる。

単位：百万円

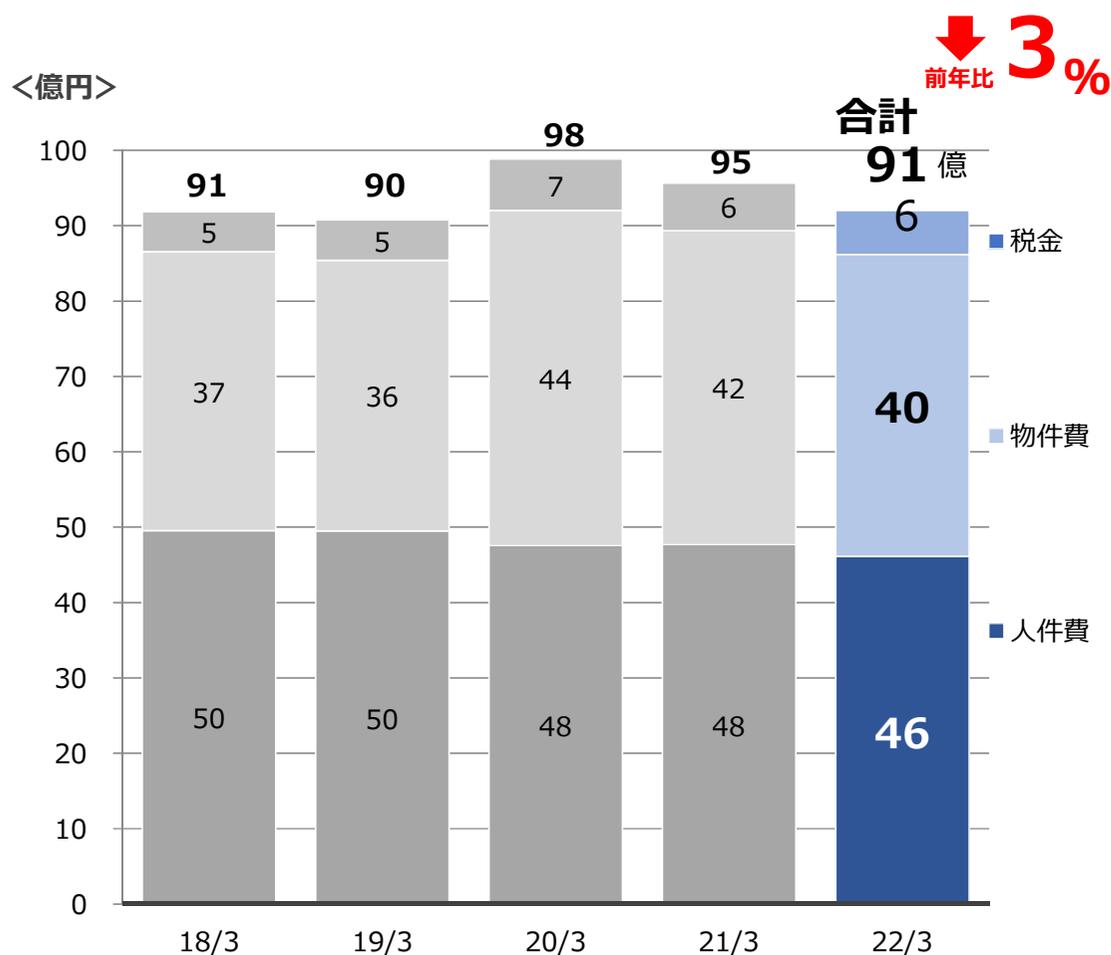
単体		2022/3 月期	前年比
1	コア業務純益 (2 - 3 + 4 - 5)	1,773	747
2	経常利益	1,004	△89
3	臨時損益	△546	△712
4	一般貸倒引当金繰入額	308	200
5	国債等債券損益	85	75



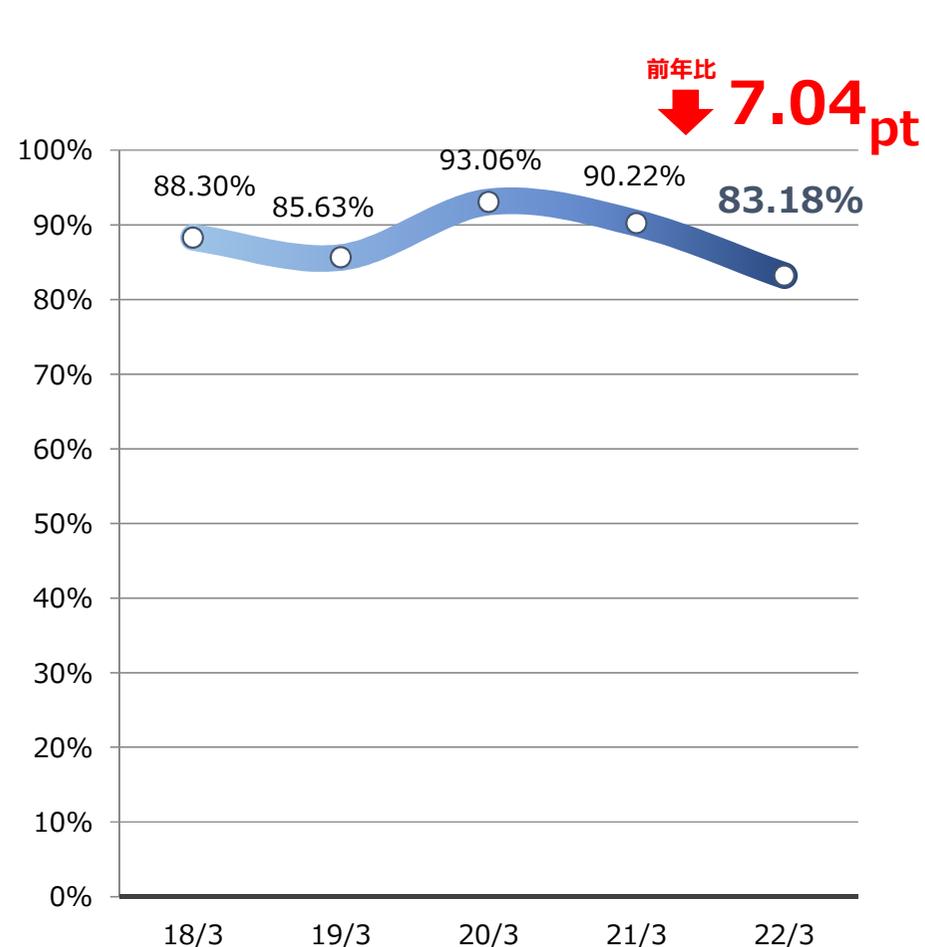
4. 経費の推移【単体】

営業経費は、物件費および人件費の減少などにより、前年比3億65百万円減少の91億98万円となりました。業務粗利益に対する営業経費の比率であるOHRは、前年比7.04ポイント改善の83.18%となりました。

営業経費（臨時費用除く）の推移



OHRの推移



5. 貸出金の状況【単体】

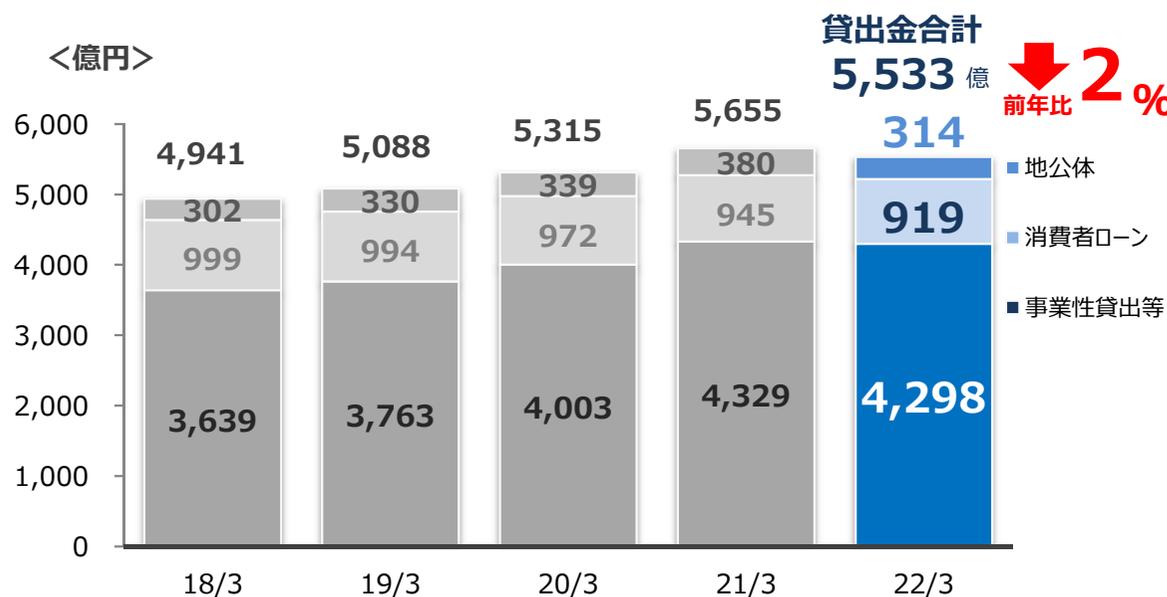
期末残高は、前年度に比べコロナ関連の緊急的な資金需要が落ち着いたことなどから、前年比122億63百万円減少の5,533億5百万円となりました。期末残高の減少率は2%となっております。

平均残高は、前年比125億29百万円増加の5,530億5百万円となりました。

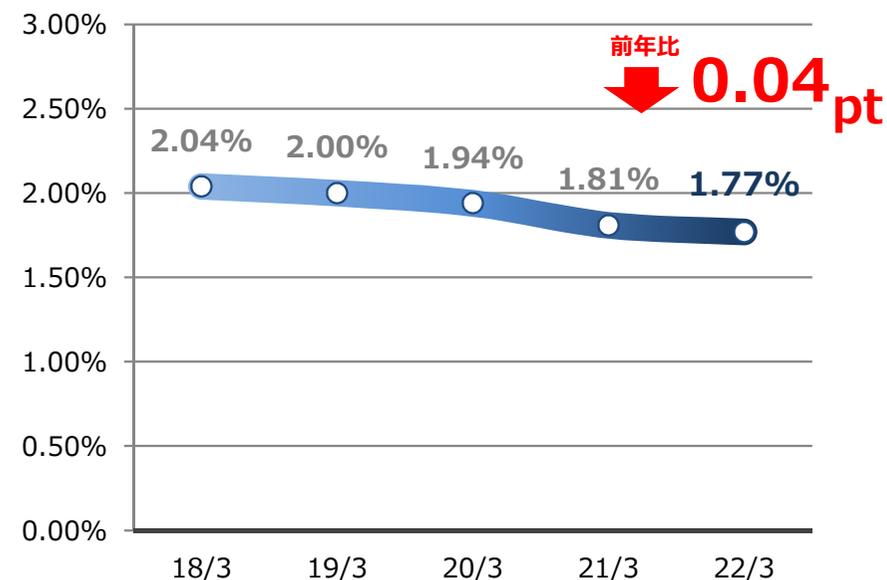
(単位：百万円)

単体	2021/3 期末	2021/9 期末	2022/3 期末	
			21/3 期末比	21/9 期末比
貸出金（期末残高）	565,568	552,363	553,305	△12,263 / 942
事業性貸出等	432,970	429,333	429,849	△3,121 / 516
消費者ローン	94,527	92,872	91,966	△2,561 / △906
住宅ローン	70,301	69,356	67,807	△2,494 / △1,549
地方公共団体	38,070	30,158	31,489	△6,581 / 1,331
貸出金（平均残高）	540,476	555,221	553,005	12,529 / △2,216

貸出金（期末残高）の推移



貸出金利回りの推移



6. 預金の状況【単体】

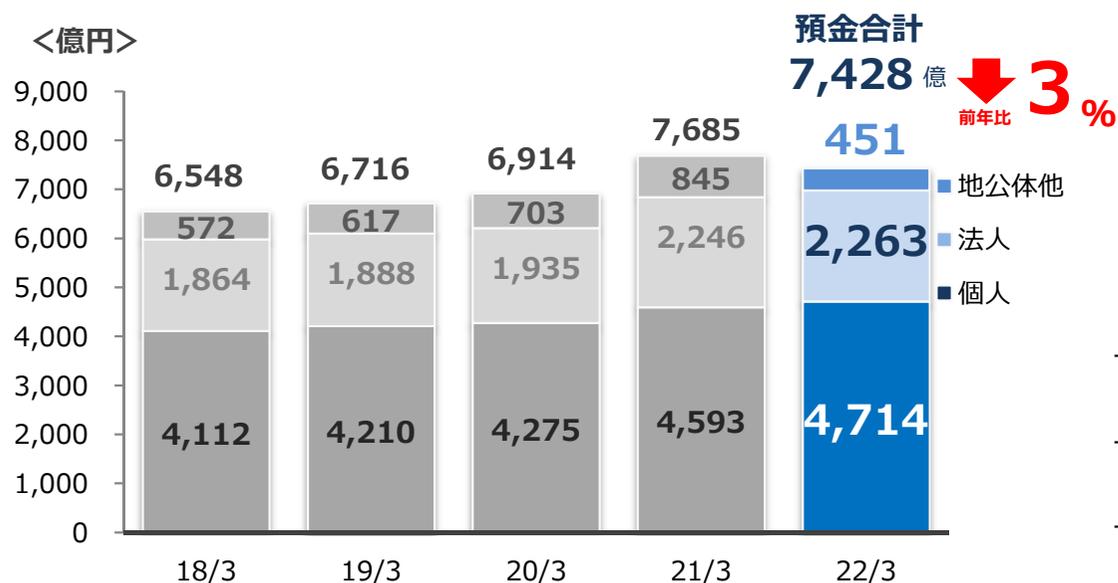
期末残高は、個人預金および法人預金は増加しましたが、指定金融機関契約の満了に伴う公金預金の減少により、前年比 256億69百万円減少の 7,428億71百万円となりました。期末残高の減少率は3%となっております。

平均残高は、前年比218億2百万円増加の7,643億44百万円となりました。

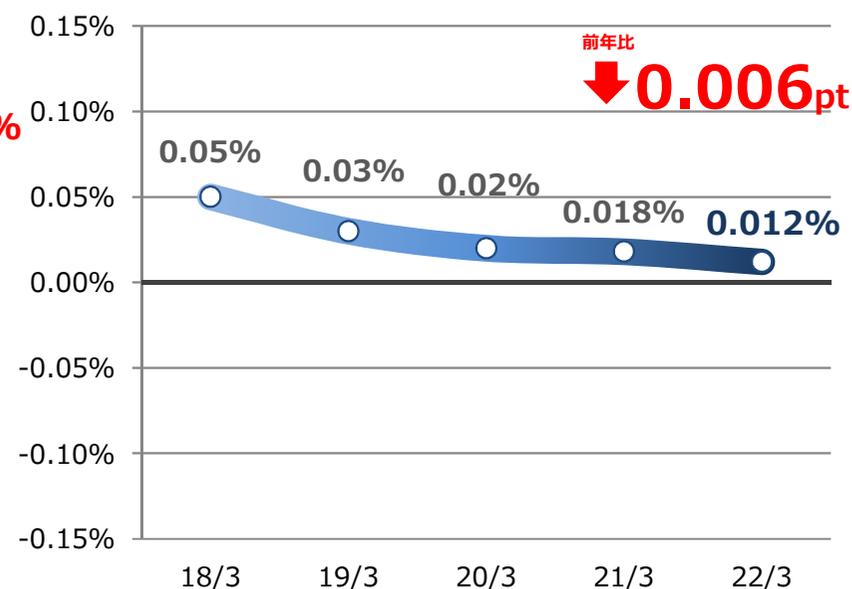
(単位：百万円)

単体	2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末		
				21/3期末比	21/9期末比
預金（期末残高）	768,540	756,866	742,871	△25,669	△13,995
個人	459,357	469,196	471,409	12,052	2,213
法人	224,630	223,223	226,307	1,677	3,084
地方公共団体その他	84,552	64,446	45,154	△39,398	△19,292
預金（平均残高）	742,542	775,690	764,344	21,802	△11,346

預金（期末残高）の推移



預金利回りの推移



7. 預かり資産の状況【単体】

預かり資産は、本部支援班によるお客さまへのフォロー体制を強化したことで、投資信託および生命保険の残高が増加し、期末残高は、前年比25億20百万円増加の425億81百万円となりました。

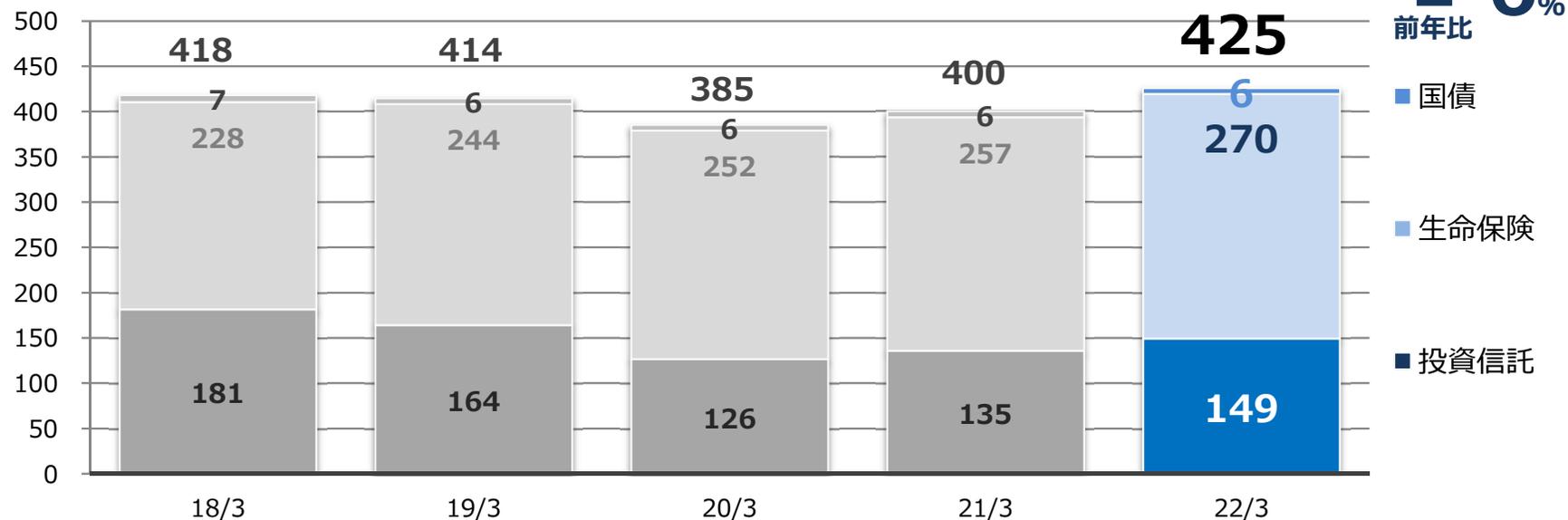
期末残高の増加率は6%となっております。

(単位：百万円)

単体	2021/3 期末	2021/9 期末	2022/3 期末	2021/3 期末比	
				21/3 期末比	21/9 期末比
預かり資産	40,061	40,448	42,581	2,520	2,133
投資信託	13,586	13,530	14,936	1,350	1,406
生命保険	25,776	26,195	27,023	1,247	828
国債	698	721	621	△77	△100

預かり資産（期末残高）の推移

<億円>



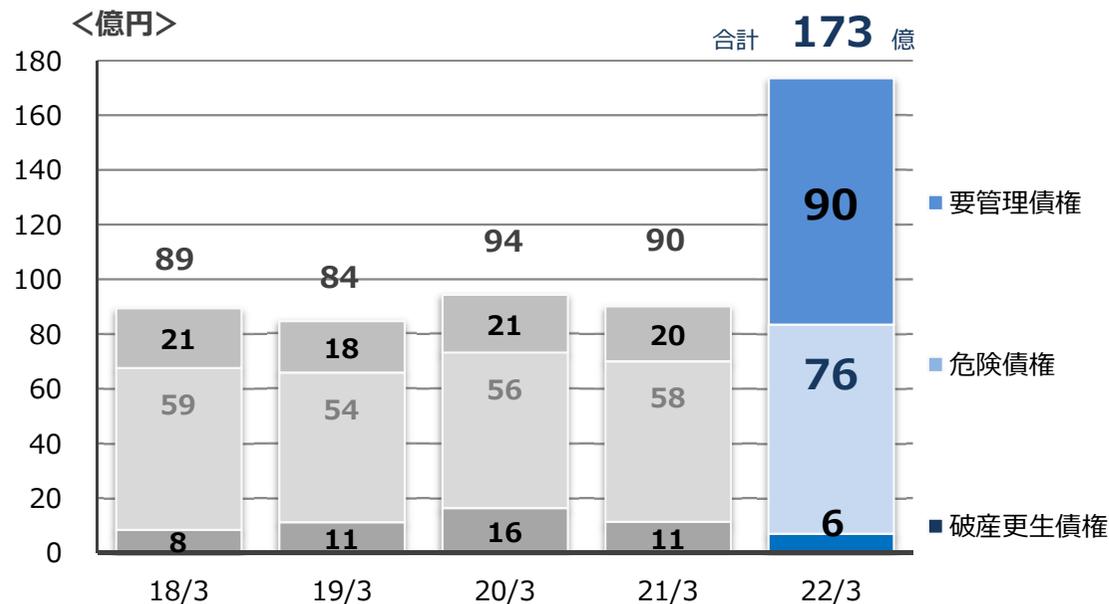
8. 不良債権（金融再生法開示基準）の状況【単体】

金融再生法開示債権は、要管理債権の増加などにより、前年比83億51百万円増加の173億63万円となりました。開示債権比率は前年比1.54ポイント上昇の3.12%となりました。

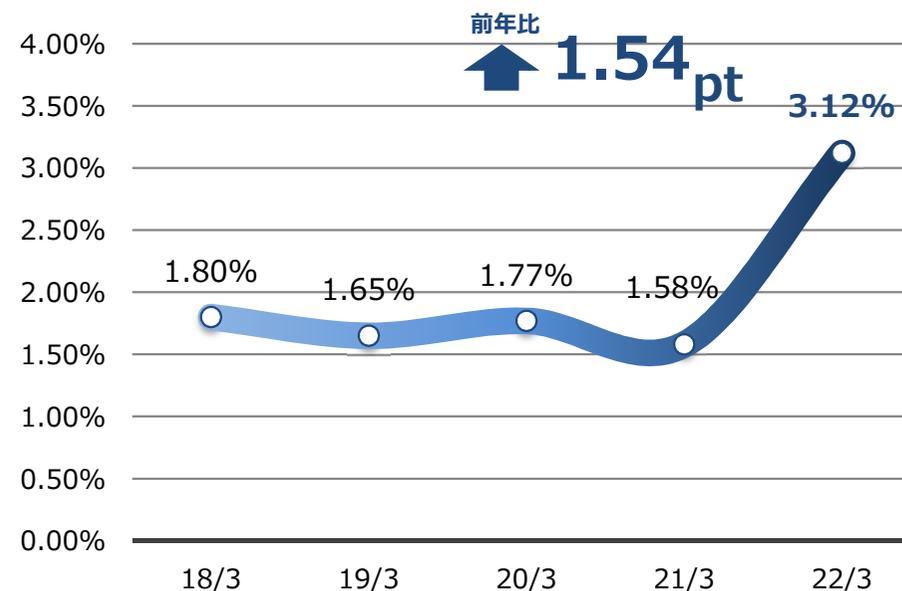
(単位：百万円、ポイント)

単体	2021/3 期末	2021/9 期末	2022/3 期末	2022/3 期末	
				21/3期末比	21/9期末比
金融再生法開示債権	9,012	10,118	17,363	8,351	7,245
破産更生債権	1,128	1,007	692	△436	△315
危険債権	5,877	6,278	7,653	1,776	1,375
要管理債権	2,006	2,833	9,017	7,011	6,184
正常債権	558,090	544,840	538,023	△20,067	△6,817
総与信額	567,103	554,958	555,387	△11,716	429
開示債権比率	1.58%	1.82%	3.12%	1.54	1.30

金融再生開示残高の推移



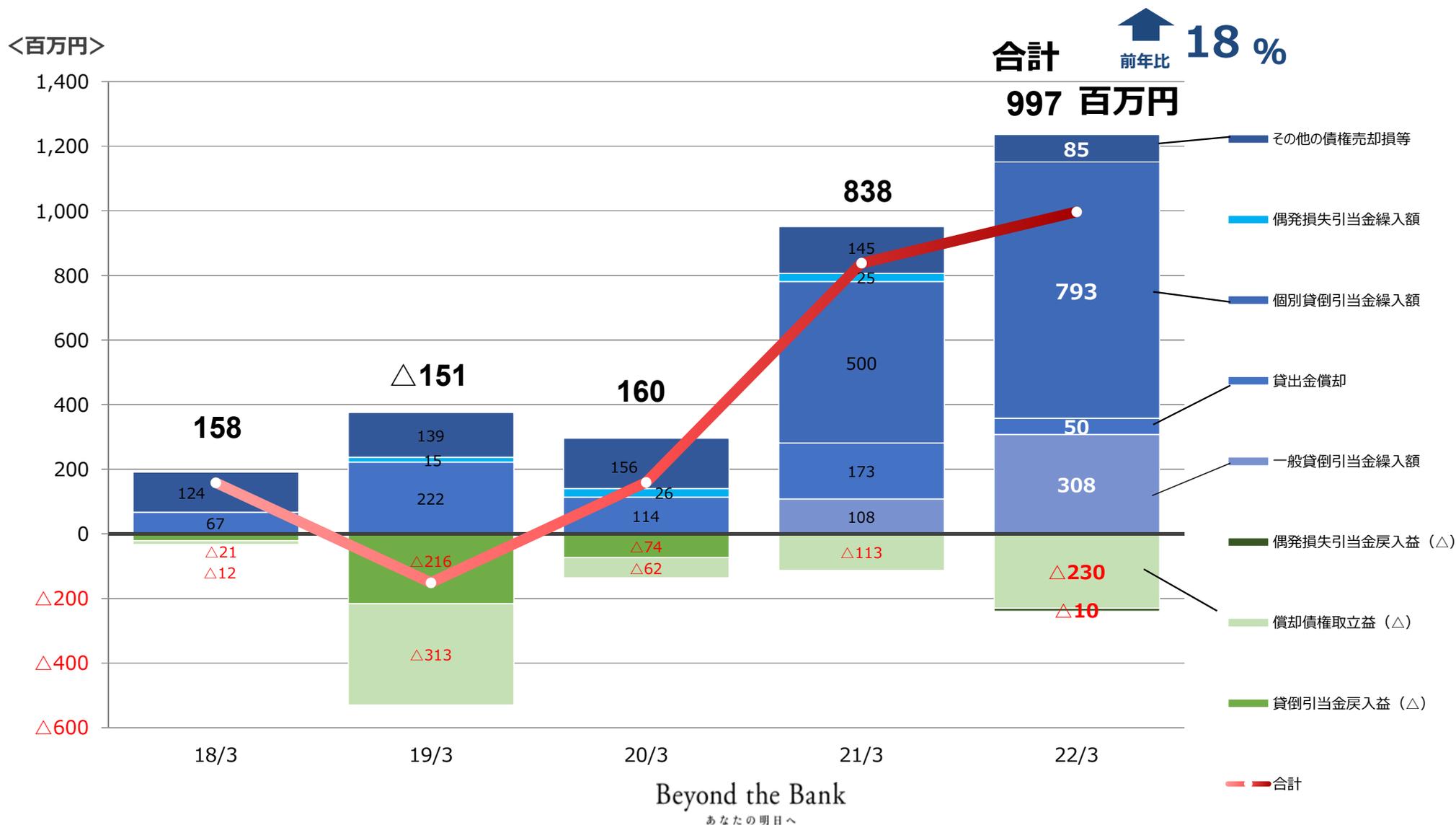
金融再生開示比率の推移



9. 与信関係費用の推移【単体】

与信関係費用は、一般・個別貸倒引当金繰入額の増加などにより、前年比1億59百万円増加の9億97百万円となりました。前年比増加率は18%となっております。

与信関係費用の推移



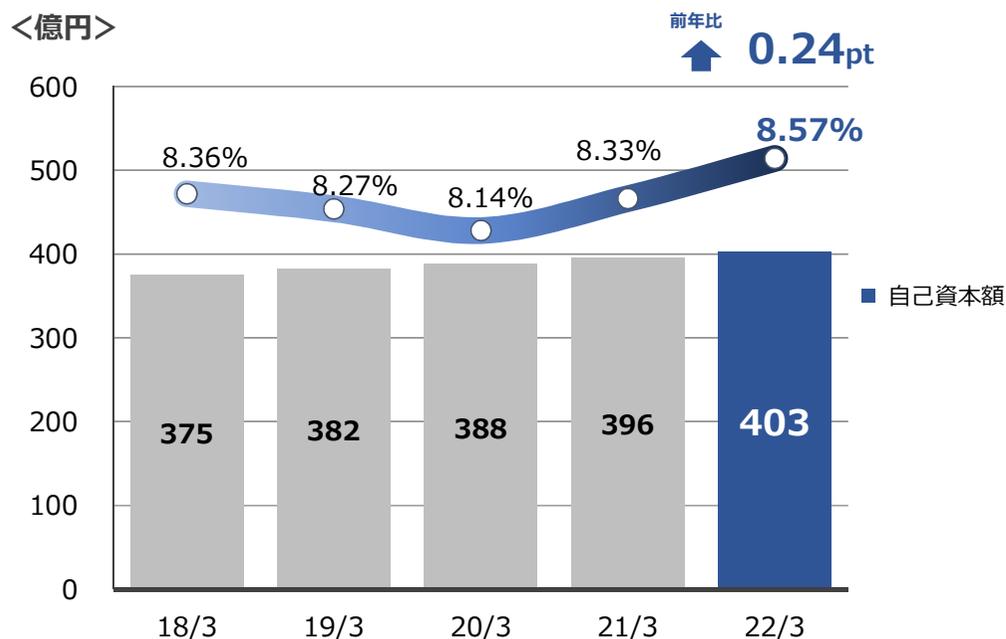
10. 自己資本比率の推移

自己資本比率は、利益の積み増しによる自己資本の増加と、リスクアセットの減少により、単体で前年比0.24ポイント上昇の8.57%、連結で前年比0.26ポイント上昇の8.59%となりました。

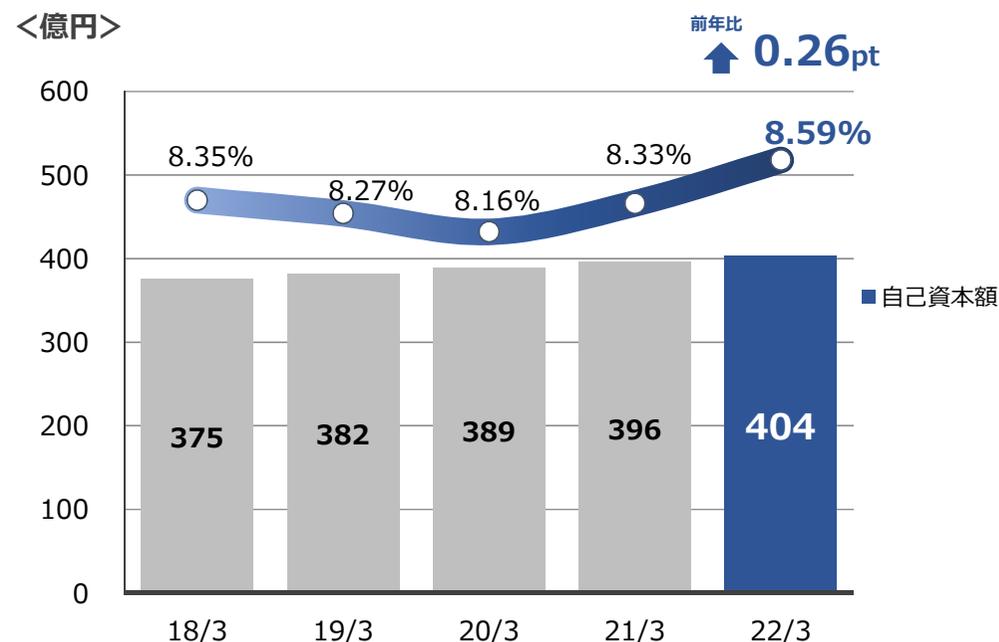
(単位：百万円、%)

単体		2021/ 3 期末	2021/ 9 期末	2022/ 3 期末	2022/ 3 期末	
					21/3期末比	21/9期末比
(1)自己資本比率	(4)÷(5)	8.33	8.49	8.57	0.24	0.08
(2)コア資本に係る基礎項目		41,284	41,864	42,140	856	276
(3)コア資本に係る調整項目		1,617	1,842	1,764	147	△78
(4)自己資本	(2)－(3)	39,666	40,022	40,376	710	354
(5)リスクアセット		475,995	471,268	470,643	△5,352	△625

単体 自己資本額および自己資本比率の推移



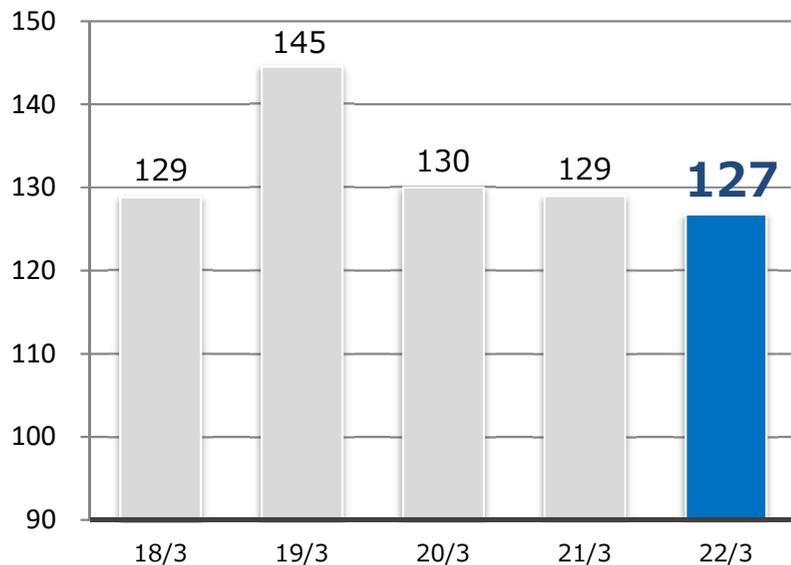
連結 自己資本額および自己資本比率の推移



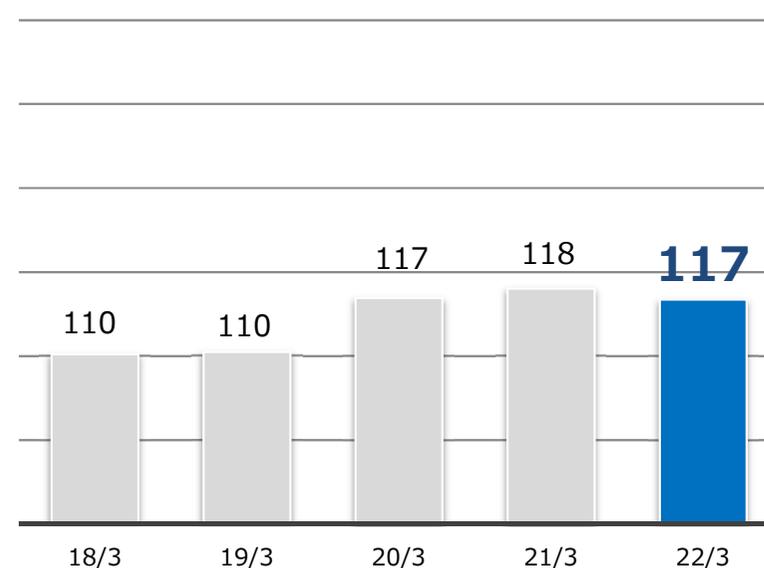
11. 参考：収支・損益項目の推移【単体】

経常収益

<億円>

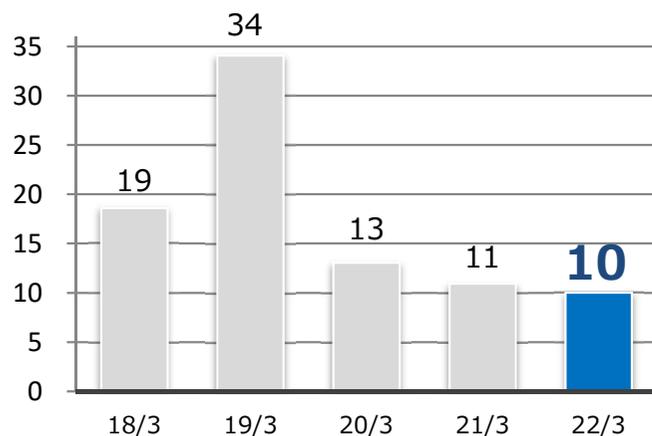


経常費用

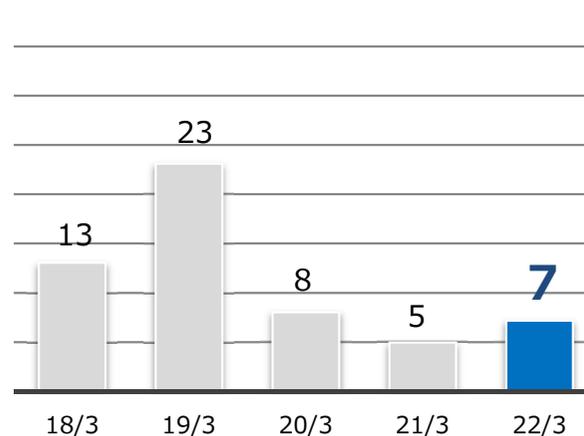


経常利益

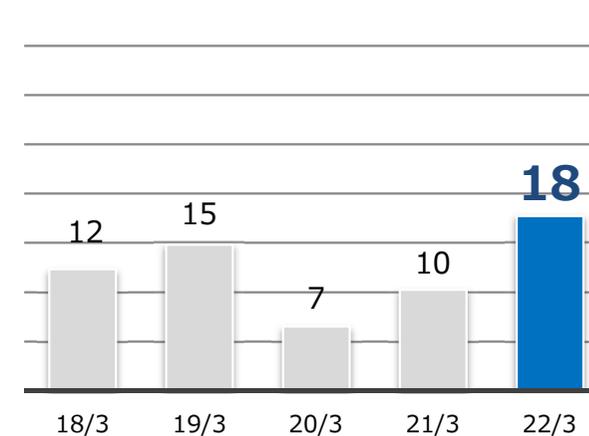
<億円>



当期利益



コア業務純益



2022年3月期
決算説明資料

株式会社 沖縄海邦銀行

【目 次】

		ページ
I 2022年3月期決算の概況		
1. 損益状況	単・連	1・2
2. 業務純益	単	2
3. 利鞘	単	3
4. 有価証券関係損益	単	3
5. 自己資本比率（国内基準）	単・連	4
6. R O E	単	4
II 貸出金等の状況		
1. リスク管理債権の状況	単・連	5
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	6
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連	6
4. 金融再生法開示債権の状況	単・連	7
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	7
6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者 区分に対応した引当率・保全率の状況	単・連	8・9
7. 自己査定による債権分類（率）の状況	単	9
8. 業種別貸出状況等		
（1）業種別貸出金	単	10
（2）業種別リスク管理債権	単	11
（3）主な業種の貸出残高、不良債権残高	単	12
（4）消費者ローン残高	単	13
（5）中小企業等貸出残高及び貸出比率	単	13
（6）不動産向けノンリコースローンの残高	単	13
9. 信用保証協会保証付き融資（期末残高）	単	13
10. 預金、貸出金の残高	単	13
11. 個人・法人預金（平残）	単	13
【参考資料】		
1. 業績等予想（単体）	単	14
2. 役員、従業員数、店舗数	単	14
3. 時価のある有価証券の評価差額	単	14
4. 保有株式について	単	15
5. 不良債権について	単・連	15～17

I. 2022年3月期決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

単体		2021/3期	2022/3期	21/3期比
1	経常収益	12,897	12,676	△221
2	業務粗利益	10,600	11,058	457
3	資金利益	10,500	10,736	235
4	役務取引等利益	75	192	117
5	その他業務利益	25	128	103
6	うち国債等債券損益（5勘定戻）	10	85	75
7	経費（除く臨時処理分）	9,564	9,198	△365
8	人件費	4,768	4,614	△154
9	物件費	4,166	4,004	△161
10	税金	630	580	△50
11	実質業務純益（注）	1,036	1,859	823
12	コア業務純益（注）	1,025	1,773	747
13	除く投資信託解約損益	1,025	1,773	747
14	一般貸倒引当金繰入額 ①	108	308	200
15	業務純益	927	1,551	623
16	臨時損益	166	△546	△712
17	株式等損益（3勘定戻）	597	25	△572
18	不良債権処理損失（△） ②	844	929	85
19	貸出金償却	173	50	△123
20	個別貸倒引当金繰入額	500	793	293
21	偶発損失引当金繰入額	25	—	△25
22	その他の債権売却損等	145	85	△59
23	貸倒引当金戻入益 ③	—	—	—
24	償却債権取立益 ④	113	230	116
25	偶発損失引当金戻入益 ⑤	—	10	10
26	その他臨時損益	299	117	△181
27	経常利益	1,094	1,004	△89
28	特別損益	△137	258	396
29	固定資産処分損益	△2	△13	△10
30	退職給付制度改定益	—	277	277
31	減損損失	135	6	△129
32	税引前当期純利益	956	1,263	306
33	法人税・住民税及び事業税	330	440	110
34	法人税等調整額	126	102	△24
35	法人税等合計	457	543	85
36	当期純利益	498	719	220
(ご参考)				
37	与信関係費用（①＋②－③－④－⑤）	838	997	159

(注) 「実質業務純益」は一般貸倒引当金繰入額を除く業務純益。

「コア業務純益」は、一般貸倒引当金繰入額および国債等債券損益（5勘定戻）を除く業務純益。

I. 2022年3月期決算の概況

損益状況【連結】

(単位：百万円)

連結		2021/3期	2022/3期	21/3期比
1	連結粗利益	10,664	11,123	459
2	資金利益	10,500	10,736	235
3	役務取引等利益	138	258	119
4	その他業務利益	25	128	103
5	営業経費	9,337	9,182	△155
6	貸倒償却引当費用	952	1,238	285
7	貸出金償却	173	50	△123
8	個別貸倒引当金繰入額	500	793	293
9	一般貸倒引当金繰入額	108	308	200
10	偶発損失引当金繰入額	25	—	△25
11	その他の債権売却損等	145	85	△59
12	貸倒引当金戻入益	—	—	—
13	償却債権取立益	114	230	116
14	偶発損失引当金戻入益	—	10	10
15	株式等関係損益	597	25	△572
16	その他	16	51	34
17	経常利益	1,101	1,019	△82
18	特別損益	△137	258	396
19	税金等調整前当期純利益	964	1,278	314
20	法人税・住民税及び事業税	332	444	111
21	法人税等調整額	126	102	△24
22	法人税等合計	458	546	87
23	当期純利益	505	731	226
24	非支配株主に帰属する当期純利益	0	1	0
25	親会社株主に帰属する当期純利益	504	729	225

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(ご参考)

(単位：百万円)

26	連結業務純益	935	1,566	630
----	--------	-----	-------	-----

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引 (配当等)

(連結対象会社数)

(単位：社)

27	連結子会社数	2	2	—
28	持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

単体		2021/3期	2022/3期	21/3期比
29	業務純益 (一般貸倒繰入前)	1,036	1,859	823
30	職員一人当たり (千円)	1,425	2,633	1,208
31	業務純益	927	1,551	623
32	職員一人当たり (千円)	1,276	2,196	920

(注) 職員数は期中平均人員 (出向者除く) を使用しております。

I. 2022年3月期決算の概況

3. 利鞘【単体】

(1) 総合

(単位：%)

単体		2021/3期	2022/3期	
				21/3期比
1	資金運用利回 (A)	1.36	1.26	△0.10
2	貸出金利回	1.81	1.77	△0.04
3	有価証券利回	0.56	0.51	△0.05
4	資金調達原価 (B)	1.25	1.11	△0.14
5	預金等利回	0.01	0.01	0.00
6	外部負債利回	△0.01	△0.01	0.00
7	総資金利鞘 (A) - (B)	0.11	0.15	0.04

(2) 国内部門

(単位：%)

単体		2021/3期	2022/3期	
				21/3期比
8	資金運用利回 (A)	1.36	1.26	△0.10
9	貸出金利回	1.81	1.77	△0.04
10	有価証券利回	0.56	0.51	△0.05
11	資金調達原価 (B)	1.21	1.07	△0.14
12	預金等利回	0.01	0.01	0.00
13	外部負債利回	△0.01	△0.01	0.00
14	総資金利鞘 (A) - (B)	0.15	0.19	0.04

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

単体		2021/3期	2022/3期	
				21/3期比
15	国債等債券損益 (5勘定戻)	10	85	75
16	売却益	24	90	66
17	償還益	—	—	—
18	売却損	—	—	—
19	償還損	—	0	0
20	償却	14	5	△9
21	株式等損益 (3勘定戻)	597	25	△572
22	売却益	812	74	△738
23	売却損	196	25	△171
24	償却	18	24	6

I. 2022年3月期決算の概況

5. 自己資本比率（国内基準）【単体】

(単位：百万円、%)

単体		2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末		
				21/3期末比	21/9期末比	
(1)自己資本比率	(4)÷(5)	8.33	8.49	8.57	0.24	0.08
(2)コア資本に係る基礎項目		41,284	41,864	42,140	856	276
(3)コア資本に係る調整項目		1,617	1,842	1,764	147	△78
(4)自己資本	(2)－(3)	39,666	40,022	40,376	710	354
(5)リスクアセット		475,995	471,268	470,643	△5,352	△625

自己資本比率（国内基準）【連結】

(単位：百万円、%)

連結		2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末		
				21/3期末比	21/9期末比	
(1)自己資本比率	(4)÷(5)	8.33	8.50	8.59	0.26	0.09
(2)コア資本に係る基礎項目		41,589	42,089	42,338	749	249
(3)コア資本に係る調整項目		1,910	2,016	1,915	5	△101
(4)自己資本	(2)－(3)	39,679	40,072	40,423	744	351
(5)リスクアセット		475,808	471,172	470,562	△5,246	△610

6. ROE【単体】

(単位：%)

単体		2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末		
				21/3期末比	21/9期末比	
業務純益ベース		2.14	3.34	3.58	1.44	0.24
当期純利益ベース		1.15	2.62	1.66	0.51	△0.96

$$\text{(算式)} \quad \text{ROE} = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{\text{純資産期中平残}}$$

(注) 分母の純資産勘定平均残高は、期首残高と期末残高の2分の1で算出しております。

II. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施 (前 ・ 後)
未収利息不計上基準 (自己査定基準)

【単体】

(単位：百万円)

単体		2021/3 期末	2021/9 期末	2022/3 期末	21/3 期末比	
					21/3 期末比	21/9 期末比
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,128	1,007	692	△ 436	△ 315
	危険債権	5,877	6,278	7,653	1,776	1,375
	三月以上延滞債権	1	—	—	△ 1	—
	貸出条件緩和債権	2,005	2,833	9,017	7,012	6,184
	合計	9,012	10,118	17,363	8,351	7,245
	正常債権	558,090	544,840	538,023	△ 20,067	△ 6,817
総与信残高		567,103	554,958	555,387	△ 11,716	429
(単位：%, Pt)						
総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.19	0.18	0.12	△0.07	△0.06
	危険債権	1.03	1.13	1.37	0.34	0.24
	三月以上延滞債権	0.00	—	—	△0.00	—
	貸出条件緩和債権	0.35	0.51	1.62	1.27	1.11
	合計	1.58	1.82	3.12	1.54	1.30
	正常債権	98.41	98.17	96.87	△1.54	△1.30

【連結】

(単位：百万円)

連結		2021/3 期末	2021/9 期末	2022/3 期末	21/3 期末比	
					21/3 期末比	21/9 期末比
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,128	1,007	692	△ 436	△ 315
	危険債権	5,877	6,278	7,653	1,776	1,375
	三月以上延滞債権	1	—	—	△ 1	—
	貸出条件緩和債権	2,005	2,833	9,017	7,012	6,184
	合計	9,012	10,118	17,363	8,351	7,245
	正常債権	558,090	544,840	538,023	△ 20,067	△ 6,817
総与信残高		567,103	554,958	555,387	△ 11,716	429
(単位：%, Pt)						
総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.19	0.18	0.12	△0.07	△0.06
	危険債権	1.03	1.13	1.37	0.34	0.24
	三月以上延滞債権	0.00	—	—	△0.00	—
	貸出条件緩和債権	0.35	0.51	1.62	1.27	1.11
	合計	1.58	1.82	3.12	1.54	1.30
	正常債権	98.41	98.17	96.87	△1.54	△1.30

II. 貸出金等の状況

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

単体	2021/3 期末	2021/9 期末	2022/3 期末	2022/3 期末	
				21/3 期末比	21/9 期末比
貸倒引当金	2,365	2,667	3,312	947	645
一般貸倒引当金	525	616	834	309	218
個別貸倒引当金	1,839	2,051	2,478	639	427

【連結】

(単位：百万円)

連結	2021/3 期末	2021/9 期末	2022/3 期末	2022/3 期末	
				21/3 期末比	21/9 期末比
貸倒引当金	2,365	2,667	3,312	947	645
一般貸倒引当金	525	616	834	309	218
個別貸倒引当金	1,839	2,051	2,478	639	427

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：%、百万円、Pt)

単体		2021/3 期末	2021/9 期末	2022/3 期末	2022/3 期末	
					21/3 期末比	21/9 期末比
部分直接償却前	B/A	25.91	24.90	17.14	△8.77	△7.76
貸倒引当金	B	2,502	2,656	3,043	541	387
リスク管理債権	A	9,657	10,664	17,757	8,100	7,093
部分直接償却後	D/C	20.61	20.85	15.26	△5.35	△5.59
貸倒引当金	D	1,857	2,109	2,649	792	540
リスク管理債権	C	9,012	10,118	17,363	8,351	7,245

【連結】

(単位：%、百万円、Pt)

連結		2021/3 期末	2021/9 期末	2022/3 期末	2022/3 期末	
					21/3 期末比	21/9 期末比
部分直接償却前	B/A	25.91	24.90	17.14	△8.77	△7.76
貸倒引当金	B	2,502	2,656	3,043	541	387
リスク管理債権	A	9,657	10,664	17,757	8,100	7,093
部分直接償却後	D/C	20.61	20.85	15.26	△5.35	△5.59
貸倒引当金	D	1,857	2,109	2,649	792	540
リスク管理債権	C	9,012	10,118	17,363	8,351	7,245

(注) 上記「部分直接償却前」のリスク管理債権には、部分直接償却残高（当期実施額及び既存実施額）を加算しております。

II. 貸出金等の状況

4. 金融再生法開示債権の状況

部分直接償却実施 (前・後)

【単体】

(単位：百万円)

単体	2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末	2022/3期末	
				21/3期末比	21/9期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,128	1,007	692	△436	△315
危険債権	5,877	6,278	7,653	1,776	1,375
要管理債権	2,006	2,833	9,017	7,011	6,184
合計 (A)	9,012	10,118	17,363	8,351	7,245
正常債権	558,090	544,840	538,023	△20,067	△6,817
総計	567,103	554,958	555,387	△11,716	429
部分直接償却額	644	546	393	△251	△153

【連結】

(単位：百万円)

連結	2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末	2022/3期末	
				21/3期末比	21/9期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,128	1,007	692	△436	△315
危険債権	5,877	6,278	7,653	1,776	1,375
要管理債権	2,006	2,833	9,017	7,011	6,184
合計 (A)	9,012	10,118	17,363	8,351	7,245
正常債権	558,090	544,840	538,023	△20,067	△6,817
総計	567,103	554,958	555,387	△11,716	429
部分直接償却額	644	546	393	△251	△153

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

単体	2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末	2022/3期末	
				21/3期末比	21/9期末比
保全額 (C)	7,578	8,240	11,994	4,416	3,754
貸倒引当金	1,857	2,109	2,649	792	540
担保保証等	5,721	6,130	9,345	3,624	3,215
保全率 (C)/(A)	84.09	81.43	69.08	△15.01	△12.35

(単位：%)

【連結】

(単位：百万円)

連結	2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末	2022/3期末	
				21/3期末比	21/9期末比
保全額 (C)	7,578	8,240	11,994	4,416	3,754
貸倒引当金	1,857	2,109	2,649	792	540
担保保証等	5,721	6,130	9,345	3,624	3,215
保全率 (C)/(A)	84.09	81.43	69.08	△15.01	△12.35

(単位：%)

II. 貸出金等の状況

6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対応した引当率・保全率の状況

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【単 体】

(単位：百万円、%)

単体	2022/3期末			
	破産更生債権およびこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
総与信額 (A)	692	7,653	9,017	17,363
担保等の保全額 (B)	623	4,478	4,242	9,345
未保全額(C) = [(A) - (B)]	69	3,174	4,774	8,017
引当額 (D)	69	2,365	214	2,649
引当率 (D)/(C)	100.00	74.52	4.49	33.04
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	89.43	49.43	69.08

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【単 体】

(単位：百万円、%)

単体	2022/3期末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合計
総与信額 (A)	1	690	7,653	8,346
担保等の保全額 (B)	1	621	4,478	5,102
未保全額(C) = [(A) - (B)]	—	69	3,174	3,243
引当額 (D)	—	69	2,365	2,434
引当率 (D)/(C)	—	100.00	74.52	75.06
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	100.00	89.43	90.30

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【連 結】

(単位：百万円、%)

連結	2022/3期末			
	破産更生債権およびこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
総与信額 (A)	692	7,653	9,017	17,363
担保等の保全額 (B)	623	4,478	4,242	9,345
未保全額(C) = [(A) - (B)]	69	3,174	4,774	8,017
引当額 (D)	69	2,365	214	2,649
引当率 (D)/(C)	100.00	74.52	4.49	33.04
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	89.43	49.43	69.08

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【連 結】

(単位：百万円、%)

連結	2022/3期末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合計
総与信額 (A)	1	690	7,653	8,346
担保等の保全額 (B)	1	621	4,478	5,102
未保全額(C) = [(A) - (B)]	—	69	3,174	3,243
引当額 (D)	—	69	2,365	2,434
引当率 (D)/(C)	—	100.00	74.52	75.06
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	100.00	89.43	90.30

II. 貸出金等の状況

・金融再生法開示基準

自己査定 of 債務者区分		債権区分 (金融再生法)	償却・引当の方針
破綻先債権		破産更生債権及びこれらに準ずる債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を償却・引当
実質破綻先債権			
破綻懸念先債権		危険債権	貸倒実績率に基づく予想損失率を乗じて算定した予想損失額に相当する額を計上する方法と、対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積もり、当該額を担保・保証等で保全されていない債権額から控除した金額を予想損失額として計上する方法により引当
要注意先債権	(要管理先債権)	要管理債権	貸倒実績率に基づく3年間の予想損失額を引当
	(その他要注意先債権)	正常債権	貸倒実績率に基づく1年間の予想損失額を引当
正常先債権			

7. 自己査定による債権分類 (率) の状況【単体】

(単位：百万円、%)

単体	2021/3期末		2021/9期末		2022/3期末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	567,103	100.00	554,958	100.00	555,387	100.00
非分類額	467,224	82.38	447,088	80.56	443,503	79.85
分類額合計	99,878	17.61	107,869	19.43	111,883	20.14
II分類	99,130	17.48	107,102	19.29	111,075	19.99
III分類	748	0.13	767	0.13	808	0.14
IV分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高… 貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返分類額は個別貸倒引当及び直接 (部分を含む) 償却控除後の残高です。

非分類…………… II、III、IV分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産

II分類…………… 回収について通常の度合いを超える危険を含むと認められる資産

III分類…………… 最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産

IV分類…………… 回収不可能又は無価値と判定される資産

II. 貸出金等の状況

8. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

単体	2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末	2022/3期末比	
				21/3期末比	21/9期末比
1 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	565,568	552,363	553,305	△12,263	942
2 製造業	17,348	17,187	17,760	412	573
3 農業、林業	1,909	2,024	2,160	251	136
4 漁業	354	362	364	10	2
5 鉱業、碎石業、砂利採取業	1,003	265	286	△717	21
6 建設業	39,669	39,185	39,415	△254	230
7 電気・ガス・熱供給・水道業	5,122	5,682	5,718	596	36
8 情報通信業	2,710	2,350	3,023	313	673
9 運輸業、郵便業	11,501	11,264	11,059	△442	△205
10 卸売業	10,952	10,427	10,612	△340	185
11 小売業	29,630	31,365	31,583	1,953	218
12 金融業、保険業	12,192	11,778	11,121	△1,071	△657
13 不動産業	232,960	230,428	228,297	△4,663	△2,131
14 物品賃貸業	8,132	8,195	7,958	△174	△237
15 学術研究、専門・技術サービス業	6,027	5,606	5,442	△585	△164
16 宿泊業	12,384	12,487	13,014	630	527
17 飲食業	11,026	10,869	10,765	△261	△104
18 生活関連サービス業、娯楽業	11,052	11,748	11,602	550	△146
19 教育、学習支援業	2,875	2,644	2,600	△275	△44
20 医療・福祉	24,911	24,475	24,118	△793	△357
21 その他のサービス	7,918	7,310	7,581	△337	271
22 地方公共団体	38,070	30,158	31,489	△6,581	1,331
23 その他	77,811	76,543	77,326	△485	783

II. 貸出金等の状況

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

単体	2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末	2022/3期末比	
				21/3期末比	21/9期末比
1 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	9,012	10,118	17,363	8,351	7,245
2 製造業	384	559	821	437	262
3 農業、林業	219	276	274	55	△2
4 漁業	—	—	—	—	—
5 鉱業、砕石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
6 建設業	446	461	758	312	297
7 電気・ガス・熱供給・水道業	—	25	15	15	△10
8 情報通信業	2	76	124	122	48
9 運輸業、郵便業	64	451	187	123	△264
10 卸売業	53	158	147	94	△11
11 小売業	951	1,012	1,698	747	686
12 金融業、保険業	5	4	4	△1	—
13 不動産業	3,125	3,033	4,303	1,178	1,270
14 物品賃貸業	1	0	157	156	157
15 学術研究、専門・技術サービス業	22	52	94	72	42
16 宿泊業	923	986	4,641	3,718	3,655
17 飲食業	420	512	714	294	202
18 生活関連サービス業、娯楽業	616	710	786	170	76
19 教育、学習支援業	69	70	66	△3	△4
20 医療・福祉	922	933	1,495	573	562
21 その他のサービス	195	232	503	308	271
22 地方公共団体	—	—	—	—	—
23 その他	587	558	567	△20	9

II. 貸出金等の状況

(3) 主な業種の不良債権残高【単体】

(単位：百万円)

単体		リスク管理債権ベース				
		総与信残高	三月以上延滞先	貸出条件緩和先	危険債権	破産更生債権
小売業	21/3期末	29,694	—	172	768	11
	21/9期末	31,429	—	252	743	17
	2022/3期末	31,647	—	914	771	13
宿泊業	21/3期末	12,391	—	—	859	63
	21/9期末	12,494	—	30	894	61
	2022/3期末	13,021	—	3,287	1,294	60
飲食サービス業	21/3期末	11,036	—	90	16	360
	21/9期末	10,876	—	309	31	218
	2022/3期末	10,772	—	423	125	177
不動産業	21/3期末	233,118	1	979	1,688	455
	21/9期末	230,569	—	660	1,925	447
	2022/3期末	228,515	—	1,831	2,269	201
建設業	21/3期末	40,239	—	—	352	94
	21/9期末	39,651	—	66	324	70
	2022/3期末	40,133	—	189	539	29

(単位：百万円)

単体		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
小売業	21/3期末	29,694	172	768	11
	21/9期末	31,429	252	743	17
	2022/3期末	31,647	914	771	13
宿泊業	21/3期末	12,391	—	859	63
	21/9期末	12,494	30	894	61
	2022/3期末	13,021	3,287	1,294	60
飲食サービス業	21/3期末	11,036	90	16	360
	21/9期末	10,876	309	31	218
	2022/3期末	10,772	423	125	177
不動産業	21/3期末	233,118	981	1,688	455
	21/9期末	230,569	660	1,925	447
	2022/3期末	228,515	1,831	2,269	201
建設業	21/3期末	40,239	—	352	94
	21/9期末	39,651	66	324	70
	2022/3期末	40,133	189	539	29

II. 貸出金等の状況

(4) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末	2022/3期末	
				21/3期末比	21/9期末比
消費者ローン残高	94,527	92,872	91,966	△2,561	△906
うち住宅ローン残高	70,301	69,356	67,807	△2,494	△1,549
うちその他ローン残高	24,225	23,515	24,158	△67	643

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率【単体】

(単位：百万円、%)

単体	2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末	2022/3期末	
				21/3期末比	21/9期末比
中小企業等貸出残高	503,507	495,273	496,805	△6,702	1,532
中小企業等貸出比率	89.03	89.66	89.78	0.75	0.12

(6) 不動産向けノンリコースローンの残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末	2022/3期末	
				21/3期末比	21/9期末比
不動産向けノンリコースローンの残高	1,162	1,132	1,101	△61	△31

9. 信用保証協会保証付き融資（期末残高）【単体】

(単位：百万円)

単体	2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末	2022/3期末	
				21/3期末比	21/9期末比
信用保証協会保証付き融資	52,302	55,549	56,549	4,247	1,000
うち新型コロナ関連制度融資	29,081	31,692	31,728	2,647	36

11. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末	2022/3期末	
				21/3期末比	21/9期末比
預金（未残）	768,540	756,866	742,871	△25,669	△13,995
（平残）	742,542	775,690	764,344	21,802	△11,346
貸出金（未残）	565,568	552,363	553,305	△12,263	942
（平残）	540,476	555,221	553,005	12,529	△2,216

12. 個人・法人預金（平残）【単体】

(単位：百万円)

単体	2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末	2022/3期末	
				21/3期末比	21/9期末比
個人預金	450,784	464,619	468,689	17,905	4,070
流動性	294,226	313,974	320,914	26,688	6,940
定期性	156,557	150,645	147,775	△8,782	△2,870
法人預金	212,095	226,869	222,251	10,156	△4,618
流動性	150,563	167,522	164,048	13,485	△3,474
定期性	61,531	59,346	58,202	△3,329	△1,144

【参 考 資 料】

1. 業績等予想【単体】

(1) 2022年度業績予想について

(単位：百万円)

単体	2021年度実績	2022年度予想
経常利益	1,004	650
当期純利益	719	630
業務純益	1,551	1,210
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	1,859	1,460
除く国債等関係損益	1,773	1,360
与信関係費用	997	900

(2) 業務純益について

(単位：百万円)

単体	一般貸倒引当金繰入前		一般貸倒繰入後
		除く債券損益	
2021/3期	1,036	1,025	927
2022/3期	1,859	1,773	1,551
2021/9中間期	824	735	733
2023/3期末予想	1,460	1,360	1,210
2022/9中間期予想	670	620	550

2. 役員、従業員数、店舗数【単体】

(単位：人、店舗)

単体	2021/3期末	2021/9期末	2022/3期末	2022/3期末	
				21/3期末比	21/9期末比
役員数	13	12	12	△1	—
従業員数	732	730	707	△25	△23
店舗数	50	50	50	—	—

(注) 従業員は出向者含む有価証券報告書ベース

3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

(単位：百万円)

単体	2021/3期末		2021/9期末		2022/3期末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
其他有価証券	146,008	3,752	157,858	3,929	167,571	2,185
株 式	3,021	1,111	3,170	1,022	3,586	1,069
債 券	138,456	816	149,783	909	157,151	△772
そ の 他	4,531	1,824	4,904	1,997	6,833	1,888

(注) 1. 「評価差額」は、各期末の帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券は保有しておりません。

【参 考 資 料】

4. 保有株式について【単体】

(1) 保有株式

(単位：百万円)

単体	取得原価ベース	時価ベース
2021/3 期末	3,346	4,458
2021/9 期末	3,880	4,903
2022/3 期末	4,349	5,419

(2) 減損処理について

(単位：百万円)

単体	株式等関係損益	うち減損処理額
2021/3 期末	597	18
2021/9 期末	51	22
2022/3 期末	25	24

5. 不良債権について

a. 単体ベース

(単位：百万円)

単体	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	与信関係費用 ①+②
2021/3 期	108	730	838
2022/3 期	308	689	997
2021/9 中間期	90	183	273
2023/3 期予想	250	650	900
2022/9 中間期予想	120	320	450

②不良債権処理額 = 不良債権処理損失 - 貸倒引当金戻入益 - 償却債権取立益 - 偶発損失引当金戻入益

b. 連結ベース

(単位：百万円)

連結	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	与信関係費用 ①+②
2021/3 期	108	730	838
2022/3 期	308	689	997
2021/9 中間期	90	183	273
2023/3 期予想	250	650	900
2022/9 中間期予想	120	320	450

【参考資料】

(2) 残高について

(単位：百万円)

単体	自己査定				
	破綻・実質破綻先 ①	破綻懸念先 ②	破綻懸念先以下 ①+②	要注意先債権 ③	計 ①+②+③
2021/3期末	1,128	5,877	7,005	119,669	126,675
2021/9期末	1,007	6,278	7,285	131,738	139,024
2022/3期末	692	7,653	8,346	137,673	146,019

(単位：百万円)

単体	金融再生法基準	
	要管理債権 ④	計 ①+②+④
2021/3期末	2,006	9,012
2021/9期末	2,833	10,118
2022/3期末	9,017	17,363

(3) 最終処理と新規発生

a. 残高

(単位：百万円)

単体	破産更生債権	危険債権	合計
2021/3期末	1,128	5,877	7,005
2021/9期末	1,007	6,278	7,285
2022/3期末	692	7,653	8,346
21/3期→22/3期 新規増加	304	2,075	2,380
21/3期→22/3期 オフバランス化	△ 741	△ 299	△ 1,040
21/3期→22/3期 増減	△ 436	1,776	1,340

(注) 上記「オフバランス化」には債権区分間の移動額が含まれております。

b. オフバランス化の内訳

(単位：百万円)

単体	2021/3期 実績	2021/9期 実績	2022/3期 実績
清算型処理	—	—	—
再建型処理	—	—	—
再建型処理に伴う業況改善	—	—	—
債権流動化	△ 22	—	—
R C C向け売却	0	—	—
直接償却	△ 254	△ 1	△ 13
その他	△ 1,567	△ 363	△ 1,026
回収・返済	△ 1,459	△ 338	△ 861
業況改善	△ 108	△ 24	△ 164
合計	△ 1,845	△ 365	△ 1,040

【参 考 資 料】

(4) 2022年3月期に実施した金融支援について

(単位：百万円)

単体	金 額	件 数
債権放棄	—	—
私的整理ガイドラインに基づくもの	—	—
デット・エクイティ・スワップ	—	—
優先株の引き受けなど	—	—
合 計	—	—

(5) 債務者区分ごとの引当額と引当率

(単位：百万円、%)

単体	2021/3 期末		2021/9 期末		2022/3 期末	
	引当額	引当率	引当額	引当率	引当額	引当率
実質破綻・破綻先債権	101	100.00	132	100.00	69	100.00
破綻懸念先債権	1,694	69.36	1,875	70.95	2,365	74.52
要管理先債権	62	2.62	102	2.68	214	1.91
その他要注意先債権	181	0.16	205	0.16	279	0.22
正常先債権	281	0.07	308	0.08	340	0.09
責任共有制度対象債権引当金	127	0.66	131	0.68	117	0.59

(注) 責任共有制度対象債権に対する引当金は、正常先債権～要管理先債権に対する引当額とは別立てにて開示しております。

(6) ディスカウント・キャッシュフロー的手法による引き当て

(単位：百万円)

単体	適用先数	引 当 額	無担保部分
2021/3 期末	4	1,544	1,706
2021/9 期 中間期	5	1,716	1,886
2022/3 期末	6	2,186	2,394

(7) 不良債権比率（金融再生法基準）

(単位：%)

単体	連結	20/3 期末	20/9 期末	21/3 期末	21/9 期末	22/3 期末	23/3 期末 (予想)
単体ベース		1.77	1.65	1.58	1.82	3.12	3%台
連結ベース		1.77	1.65	1.58	1.82	3.12	3%台